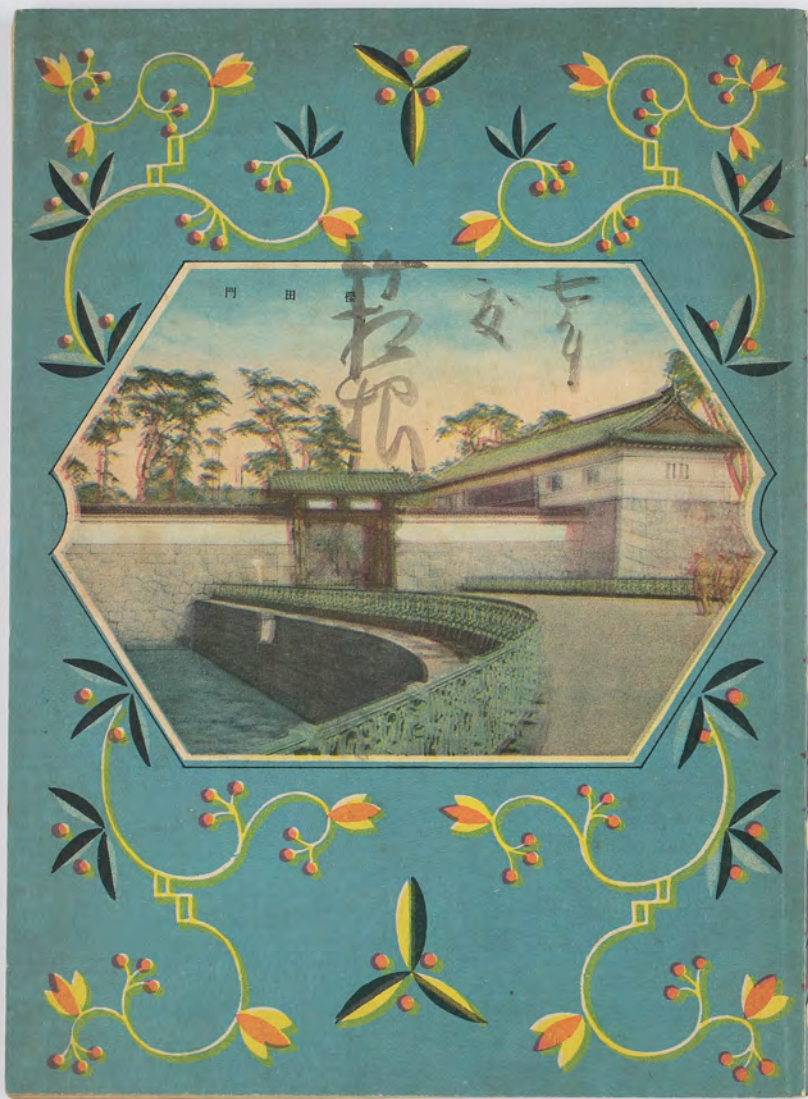




10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200 210 220 230 240 250 260 270 280 290 300 310 320 330 340 350 360 370 380 390 400 410 420 430 440 450 460 470 480 490 500 510 520 530 540 550 560 570 580 590 600 610 620 630 640 650 660 670 680 690 700 710 720 730 740 750 760 770 780 790 800 810 820 830 840 850 860 870 880 890 900 910 920 930 940 950 960 970 980 990 1000



昭和五年八月一日 晴

朝八時前日 初来ヲ復ミ 今垣保督
日如却一訪向 時分談乃一時而長津
江水燈ハ最早三十年以也、着牛ノ
見込主タザルヲ以テ 仕意ノ如分セタル
申置

一應掃宅 十一時止社

午後食後須田造船会長ヲ招キ会談

退職ノ件^{心サ}ハバ過リ

午後八時ニテ四ノ段車とテ壽賀ト

其ノ新橋驛ニリ搭乗車中若シテ

隆は吾一家ノ客ノ下ニ高き客ニ

合合ス午後五時半 漁獲着別荘

入ル涼風 襟^襟ノ吹テ 快云ツカラス

夜ノ入りテ 少シリ雨アリ

以王崎ノ暑^暑ニツヅク人々

木々々^{こころへん}育^育のつゝ 鉢^鉢里^里 以^以る

夜雨来リ白百合^{白百合}花^花ニモイハレ

快り腫脹ス

八月二日 火晴 日中八時

昨午右や山電車内にて松原榮
三郎氏と合^話 陸羅幹道供養
件々ベタリ 今朝^{午後}日氏来訪会

件々居山 宏原^{高橋}と合^合 金田
座^座合合 然^然々^々 丁^丁々^々 知^知
近^近々^々ス

八月三日 水 晴

今朝松原氏より居山氏と歩行
困^困々^々 合^合々^々 合^合々^々 丁^丁々^々

シタシト申哉アリ
シ十所合式ノ別郎、赴リ補任
又後生六百金田万奉ハ松島氏
依頼ス全我補任者、和人トシテ
呉名居山松島氏ノ四人、署名
ス日、雲、樹、合、ノ、メ、ナリ

小川平吉三男平三ノ子、叔
アリ、会社平田氏、赤井、赤井、
常リ方リ、依頼セシム

四月、四月、木、羊、島、

昨日ヨリ爪荒ラシ、台爪九ツ

吾等、居て北東へ進みぬ。

夕小川平吉氏、市電を登る。

此今日共夜分小雨あり。

八月五日 金 曇

時、小雨降、爪止まる。

雪止まり、小井を待たぬ。

米、雨止まり、下りたり。

月末、又松日、来う、月、越へる。

宇中、請求、月、末、近ハ又松。

能く、なる、事、セし、也、降、テ、依。

頼子、ハ、方、官、と、奉、ん、可、し、ト、申、候、ニ
本日、臨、む、七、十、六、日、

八月六日 六、 晴

昨夜、風、ハ、小、雨、と、相、ち、
淫、り、し、モ、今、朝、ハ、雨、と、相、ち、

カ、先、母、ノ、天、氣、ナ、リ

美、介、ハ、長、存、り、歸、來、ス、春、大、

途、一、東、山、ノ、國、津、驛、ニ、會、合、家、族、

ノ、歸、來、中、ニ、其、ノ、陽、に、國、風、

夕、五、廿、次、十、山、ノ、登、り、

八月七日 日 晴

弟介次郎 本宿 告すも取ら

て来りて子供連し 湖畔 赴き

しやうし
三つ内
午 右 森 み 下り、
、 子 伴 上

庭 屋 早 や 山 庭 庭、
参り 金 竹 茶

小、上、茶 立、
茶 定し 想 木

初 二 本 夕 膳 七 十 美、
男 ト

一 初、初、人、
帰 路 野 露 気

う 様 ル

海 中 三 音、
二 式 来 訪

八月 八 日
月、晴

石橋貞男さん仁より来物片

三書成、付之口托せし君に可なり

昨日、已に帰らせりト、敦

諸人別荘へ帰、田舎へ金書

大い夫婦入り、進みんそ、公お

夫婦い今朝下山ヤリトあり

八月九日

火、曇、驟雨

干前十、竹、鈴、みよ、春子、

は、一、あ、う、つ、し、来、ル、キ、お、食、の、其

ニ、レ、夕、五、竹、頃、帰、宿

カ、ル、輕、金、魚、ト、其、ハ、六、八、ハ、正、ッ、拾、因、備、フ

五番天保五郎膳常任理事より送り来りタル満州使
節一介（海スル）八月十日水（節）日暮（節）

台ルス、琉球、南東、薮、秒速

五十米、速、北上、為、大、

驟雨アリ、夜、入リ、大、量、雨、アリ

東、下、附、三、回、雨、一、旦、リ、下、降、雨

幸、苦、心、を、尽、し、今、夜、雨、と、野

突、人、高、を、録、生、思、ひ、

淫、羅、子、調、製、又、（思、ひ、如、お、や、を、思、ふ）

八月十一日木、日暮、雨、

今朝、五、外、上、下、五、下、電、車、一、下、山

日、帰、リ、候、之、と、帰、ル、家、庭、用

車、の、元、ス、ハ、メ、ナ、リ

三島^(金堂)ヨリ 鯉ヲ持来ス 名方ノ屋入、

夜ニタレナリ 前日ノ 魚ハハイニナ

キナルナリ 確ナタリ 身ノ毒ノ思ヒ

大難^底ナ^(外五十年ノ金)四^五ヲ 金^五ナ^五内、ヲ 賄ヒ

池、放ツ

台^八ハ今^夕油^四又^ハ池^別ノ上^煙

ノ音^{ナリ}モ 天^気 疎^期ノハ 加^リ 窓

カ^ラズ 時^々小^雨ナルモ 白^雲 青^天ナリ

夏^ニ

嘉^美ハ^右針^五今^ノ電^車ノ^ノ指^山

来^日市^中ハ ま^ま一^滴 雨^{ナシ}ナリ

八月十二日 金屋大竹の所

離春

后斗世金子直吉、女卒、此本行

例し、はり、夜得、西、り

八月十三日 ●土曜、晴

朝日、曇り、夕、七、右、晴、り

雲、雨、大、雨、数、男、一、人、り

雨、山、竹、竹、数、り、合、て、甚、う、雨

入、後、雨、上、手、林、に、見、え、る、り

夜、入、り、て、又、雨、西、り

朝、日、介、り、上、坂、司、大、本、語、は、右、を、り

八月十四日 晴

朝十時頃大塚共其妻唯下
鮮魚及びグリッシュチーズ等
来訪 洗濯 蕎麦 日 便所
右方の大塚共其妻上塚司氏

来訪 アザリニア 花苑ノ件
書類ヲ具スルニ 説明アリ 佐ウ
南興会社 設立ノ為メナリ 蕎
麦及びグリッシュチーズ 便所
代々ナリ 古 鼓ヲナツ

夜サ、烟ト云々知し明日
午右往所、都合コナリ依之
明朝、坂田、彪氏、来訪ヲ美々
一天晴し、後リ十三日、月皎
々タリ

八月十五日 月 晴

朝十時、濱田、彪氏、来在、出船
今社長、伴^任、園、小、蔵、ハ、根、抄
ノ、メ、ナリ、昨、午、右、所、ハ、明、社長
知、喜、ム、サ、レ、タル、ナリ、午、餐、后、ヨ、共、

心 右一冊 蜂云

川 一冊 壽子 今迄 二冊 子

自 部 車 二冊 ノ 網 畔 二冊 外

子 訪 ヒ 社 長 ハ 夫 婦 二冊 今 久 田

宗 匠 ノ 午 前 ノ 一冊 冬 ノ 宴

度 ノ 亭 ノ 由 談 一冊 移シ

器 立 ノ 分 得 キ 午 上 座 ト シ テ ハ

例 ノ 通 甚 多 矣 (本 年 ノ 注 四 冊) 及

結 膏 佃 子 ノ 手 紙 ハ 三 冊 冬 ノ 二 冊

リ 二 冊 子 弟 リ ノ ア ス バ ラ カ ス 一 冊

ヲ 貫 来 レ リ

数男一ツ、公伴訪内申
今社ノ船々湖上湖底ニ住候
セシメタリ（一人お各一頭氏）

五時羊群居マスバウガス吹ノ
合膳ト上ニズ鐘清ノ比トコノ

は日爪傍り湖底ニ森々実
吟ノ思ヒヤリ

夜入りテ雨

八月丁未日火雨半日雪

夜来ノ高雨十二所噴断リ止

一室、本日大文、下、点、大

ハ、又、合、ヤ、ト、ナ、リ、タ、リ

近、友、真、一、大、帰、ハ、要、一、下、廁

ノ、方、ハ、山、上、合、ヤ、ト、ナ、リ、タ、リ、東、上

ハ、ハ、腹、コ、リ、ナ、リ、ハ、腹、シ、リ、ト、ナ、ク

午、右、斗、ハ、ハ、五、根、タ、下、御、お、お

膳、柱、ハ、助、タ、ミ、リ、ミ、タ、ハ、山、明、日

手、吉、郎、ハ、本、タ、ハ、中、ハ、話、ハ、

ハ、改、シ、タ、ト、セ、話、ハ、リ、タ、ハ、知、道、ハ、

ス、公、女、所、由、宇、宅、山、上、コ、リ

ハ、期、ナ、リ、合、社、本、林、ハ、む、成

大に明々東上全然、一ノ田別食
、牛乳と市販、中來り、電
計アリ、其、招、何、
夜ハ、リ、
八月十七日、水曜、曇天

八月十七日、水曜、曇天

朝、晴、
五月、
六月、武、
相、
天、

天、
天、
天、

天、
天、
天、

天、
天、
天、

天、
天、
天、

天、
天、
天、

相茶^北より食前満^北洪水散^北

資本金^北募集件^北 打合^北より

食後^北止^北氏^北対^北方^北 (二目^北置^北) 二^北名^北

敷^北北^北四^北世^北半^北祥^北去^北

合社^北平^北田^北氏^北三^北武^北為^北大^北内^北招^北官^北其^北

岸^北以^北氏^北土^北所^北方^北平^北田^北氏^北所^北軍^北有^北

寺^北中^北友^北房^北田^北氏^北方^北而^北合^北下^北安^北平^北氏^北放^北

抄^北に^北置^北中^北方^北氏^北る^北君^北教^北り

其^北一^北期^北名^北氏^北知^北三^北氏^北飯^北給^北七^北氏^北子^北

様^北ラ^北三^北氏^北子^北氏^北京^北後^北三^北氏^北福^北

分^北ス

川^北日止^北期^北公^北園^北福^北川^北氏^北大^北太^北子^北

きふアリ 巨穴ハ 府中頃 成績
頗良 好伯 寺所 石ハ 頸欠 云々 余
興ハ 云々、獅子舞 白人 芝居
下り 序中 階前 近ハ 賑ハリ

行拂ハ 云々 云々 云々 云々
かまろ

山の 集 高ハ 移ハル 大文 云々

生 望を 送る 腹の 大文 云々

何の 世の 事ハ 也 輝 云々 云々

子供 云々 ハ 二 竹 止ハ 云々 云々

云々 云々 云々

夜半 云々 借 而 降ル

ハルチ甘木、西

ハルチ甘木、西
ハルチ甘木、西
夕刻晴ル

依^明豆自^車道通

目論見自^車午おラ

十^三時^三使用^タ出^タ羅^タ

十^三時^三使用^タ出^タ羅^タ

八月十九日 全曜晴

午前八時十分 壽美友貴

友^子伴^と自^車入^相

根^ヲ通^シ新^道到^ル新

道^ハ本^力九^日南^道に^タル^モ

ニテ相根山^所頂より鞍越

十國峠達達ノ西側約三平

八ヨリ^約四五百尺ノ官地ヲ

沿フテ熱海三島ノ街並ノ

運統スルモノニテ并ノ鐵ノ

入ラザル^或地ノ森林地帯ト

青キヒ^リードトノ如キ牧草地

帯^縦ト通^縦断シ爪^爪系^系維^維住

金牛下^下津^津南^南ヲ^ヲ鼓^鼓シ^シ十

国峠^峠ニ^ニ登^登ル^ル登^登リ^リ如^如五^五丁^丁頂

十十國一島 聊望之方位
 三三三 白代五アリ 伊太夫
 ニヤ子ナナ人ナ 母親合
 ニ三先 頂上ナリ 寄寄
 めメ富ナ 丁^正の五ナ オレイ

マ、スルヲ 得サレヲ カコナ
 レリ 余等ニ 合意ナリ 壽
 美横^ナ 下山 田々 伊太
 車ニテ 熱海ヲ 歴テ 湯
 泉、別リナ 座ナ 露木枝

例ノ墓松屋ノ入ル墓松
屋本姓伊東宗兵衛
余カホメテメタルヤ牛ガ
ノ縁付タル松ノ下ニ
居ルモモテ其の内海ハ名

高ノトノ事ナリ
大ニ勅メ令後松山ノ公園
ニ築カセテ湯治場ト要領
ヲ設ケリ方ヤハ川ノ横ニテ上
流ニ一泳ノ旅知建達ナリ天

野分家より中西任走馬
其家より見掛ハ付
ヨリ勝ルガ也 公園ヲ下リ
合と内瀬橋ノ井上侯
別邸ノ外散ヲ吳ノ留里

（中食）片リ帰リ支拂
（中食）入土田葉山土田ヤサ
（中食）四半ノ程ニ至ル
洛陽ノ街ハ真名産也
根市川ノ血ハ降雨ノ本
崩壊候キ旧道ニ至リ

陳ナリシ自和事貸計於其
外ニハ於教ノ自和事計同也
路邊以料ヲ支払フ事會
執此云云根石一人を以テ
運材夫ハ於事ノ助ナシ来ノ

村主ノ名ナシ 其ヤニテ江ノ
保シ則事末て村ノ老伏
得ト云フ

保所奈ハ山石ノ地盤ハ
注シヤシ 其後ハ遠ノ國

モハカシハナラヌト 貴志 彦成

モハカシ(島村金四郎の自筆文)

八月廿日

曇

雨降ラリサレモ天気ハ別ニ

リカトリ雲キ折ニ出ヌル

リト思フ所

八月廿一日

晴

廿日驟雨アリ 朝一飯ノ後

来ル道ニ別院側陰接庵

建具貴志ノ同書集ノ文

泰の懐 芥子 一口 万内 あり
附いり 三草 然し 一ツ 十 あり
即金 一ツ あり あり

春の 庭に 下木 植 あり あり

八月 廿二日 月 一 日 辰 子

世に 小 雨 降 り たり 也 慨 して 天
を 望 見 し

素 養 是 个 朝 立 下 へ 積 り 二 三
時 あり 余 身 四 五 三 歳 迄 に 輝
る 後 用 意 あり あり 余 一 切 止
ま たり せ し 也 八 思 へ ば 一 二 三

是の三十一丁に其の墓あり

か

三十四年 本社三冊常備あり

千五百兩あり 出様の何とあり

振込あり 社内あり 墓あり

祭表あり 墓あり 方七三

同 墓あり 社あり 一所あり

正 墓あり 社あり 年辰方

西 墓あり 社あり 年辰方

公 墓あり 社あり

千 後 三冊 年辰方 全一冊あり

墓あり 社あり 年辰方 全一冊あり

せうしタリ

素より夜八時五分着し、定寧にて帰
在池田地家なる分借奥に素ハ三浦
と交傳ふ夫方無儀、イキモ素慮
夫更なる事あり、素慮アリと東京に
本り返テ高の所なる中居より
三月三日^市美知なる各所より刻々表上る

八月廿三日 火、曇

易天付ふ小雨アリ

昨朝花房太郎千壽ハ職麻痺
ニテ慮、遊云杞壑顧問江木牛之

前々昨夕易藉セリ依テ合符松言
役、電話し供養ト合祭ト事ヲ依

頼ス前者ハ廿四日 後者ハ廿五日 仰モ

午後青山斎場ニテ 宮葬ノ旨

午前十時頃 社衣ヨリ 二万五千元 始取

抽ノ件ニテ 電信アリ

丑ハ 月廿四日 水、 巳世天

町々賑而來ハ

朝ハ林葬ヲ示シ 招キ 葬草家

庫前ノ石壇 某直ニテ 依頼ス 修メテ

今人ト仰基キ 今ヤサス 一勝一敗

午前十時半 葬美ト 康法者ノ別外

ニ前ツ 今成即日 三山ニ産物ヲ贈ラ

レタル者供ノめナリ

壽笑ハ群途島村金次り大人ヲ防ナ

逢レテ群在途次右岸莫ナ者即

内ヲ親ヒ居ル事ヲ衆見知ラツケレタ

也下隣ノ神志川^{氏ノ妻}名下村合ニ事ナ^{氏ノ妻}福

習合ニ逢アリ此日ヨリ二十六日ニ至リ

一日計百人以上無慮千名ハ尤モテ確

メタルト云フ即由ヲ親フ者衆ナ一

人ハ止ラス猝猛ニ婦人連レノ人モ

亦拘レリヤツレテ姫根ヲ分ケテ即由ヲ

視察セシメ居ル^{テハ}見タリ^ト書シ

月一ツノ處リ也余ニ注スル者ナリ

依テ明夕ノ輝堂ヲ擇上ケ急遽

輝堂ノ下ニ晩餐後ハ廿四十分

至日高堂ニテ国許津驛ニ赴キ

廿四十分至、疾車、連巻シ十二時

分計始驛下車光緒ノ出立ラカケ十二時半輝宅

入金次法而為メ四谷目附ニテ夕

ト衛安方方、多クノ旗客アリ

那朝直様件理、面樹ラシム

陸羅去ス常在中市賜共他雅美易計百七拾三員金

枚太市大市恰科、百拾圓外、七八五枚

六拾五員金、件法費残、初五拾圓外、(一)

六、六拾圓、(一)初四ハ枚去市、夫婦ハ心付拾圓

ハムじ^ち半^ち重^ちう^ち人^ち帰^ち泉^ち永^ち量^ちを^ちう^ち人^ち
こ^ちふ^ちす^ちう^ちせ^ちり^ち判^ち断^ち図^ち一^ち回^ちに^ち責^ち志^ち
ふ^ち百^ち五^ち十^ち外^ちに^ち裁^ち決^ちに^ち於^ちて^ち責^ち志^ち
に^ち合^ち計^ち七^ち百^ち六^ち十^ち五^ち回^ちに^ち文^ち和^ちヒ^ちウ^ち

